

ユニオンリーダーへ新たな発信

APPROACH

あぶろうち

AUTUMN
2019.09
No.272

P2-3 県民意識調査結果から、 「2020年度政策・制度要求と提言」へ

- P4 政策学習会 ~課題を整理する方法を学ぶ~
- P5 もう過労死を出さない まわりの変化を見逃さない
- P6 労働組合 on VIEW 群馬県教職員組合
- P7 地域フィールド 高崎・伊勢崎
- P8 声 -voice 4- 平和への願い

11月は過労死等防止啓発月間

いのちを守る取り組みを



特集 県民意識調査結果から、「2020年度政策・制度要求と提言」へ

今年の県民意識調査は、設問項目を地協から募集し、より地域に根差した内容としました。回答は、昨年とほぼ同数の10,261名から協力をいただき、貴重な県民意識のデータとすることができました。現在、「2020年度政策・制度要求と提言」は9月度

の執行委員会で確認され、令和初となる知事への提言は9月30日に予定しています。本年は、働くことに関わることを中心に、外国人との共生やひきこもりへの対応など、時節に関わる課題を提言していきます。

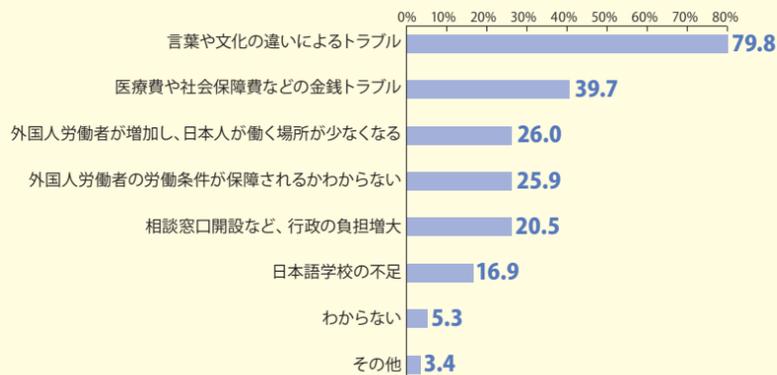
外国人労働者が安心して働くことのできる環境の整備

意識調査の設問は、『伊勢崎地協』からいただきました。

Q 昨年12月に「改正入管難民法」が成立し、多くの外国人労働者が県内にも従事されることが予想されますが、それに対しどんな不安や課題があると思いますか。【複数回答】



6月の政策フォーラムでは「外国人労働者・生活者との共生と私たちにできること」と題して学識経験者、行政、組織内議員、日本語ボランティア学校より多様な視点から意見が出されました。



提言の背景

調査結果では、圧倒的に「言葉や文化の違いによるトラブル」(79.8%)が多く回答されました。一方、来日する外国人についても、仕事や生活をするうえで言語や文化の違い、ルールに対する不安があると考えられます。群馬県では、7月1日より県内に住む外国人の方が、在留手続き、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等に係る相談ごとが生じた場合に、適切な情報や相談場所に迅速に到達することができるよう、多言語で相談に応じる『ぐんま外国人総合相

県への提言内容(抜粋)

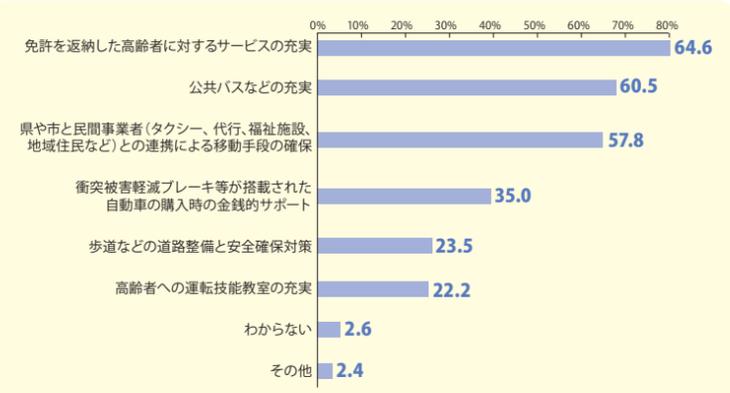
生活するうえで必要な日本語のみならず、働くうえで必要な日本語の学習の場を提供するとともに、日本の文化や生活を知ってもらうため、日本語学校講師を養成する。特に、文化や生活に精通したシルバークリア人材を活用し、育成する。



事故のない、安心・安全で持続可能なまちづくりに向けて

こちらは、『太田地協』から高齢者の交通事故を減らすための対策について、設問提案していただきました。

Q 高齢者ドライバーの増加(加害被害共に)について、対策として有効だと思われることは何ですか。【複数回答】



提言の背景

県内の交通事故の状況は、昨年(2018年)1年間で13,087件(前年比プラス342件)の人身を伴う事故が発生し、死者数は64人(前年比マイナス3人)となっています。これまで減少傾向にあった件数、死者数ともに、直近では横ばい傾向となっており、死亡事故の原因を見ると、漫然運転や、最近の報道にも見られる、運転操作不適によるものが多くなっています。また、高齢になるほど、死亡事故の発生率が高くなるのがわかってい

ます。この状況を受けて、県では、交通安全実施計画において「高齢者の交通事故防止対策」を基本方針に掲げ、歩行車・運転者の観点での諸施策を推進しています。また、県民意識調査では、高齢者の事故対策として、「免許を返納した高齢者に対するサービスの充実」(64.6%)、「公共バスなどの充実」(60.5%)と回答した方が多く、自動車が運転できな

県への提言内容(抜粋)

※マストランジットを中心とする公共交通機関を市街部に整備するとともに、郊外部や山間部などはタクシーなどを活用した交通網を充実させる。

●高齢者へのセーフティ・サポートカーや自動車誤発進防止装置購入時の支援を行い、普及を促進する。
●高齢者の運転免許自主返納者に対して、タクシー利用補助制度を導入するなどの支援・周知を行う。

※マストランジット
大量公共交通機関・鉄道・地下鉄などのこと



群馬県2018年全事故と死亡事故の年齢別構成比較



出所:群馬県警HP

2020年政策・制度要求と提言

日程 2019年9月30日(月)15:30~
場所 群馬県庁
参加者 連合群馬 四役・政策委員・県議会議員

連合群馬 検索 提言内容は一部変更がある場合があります。最終内容・集計結果はホームページをご覧ください。

政策学習会

課題を整理する方法を学ぶ

組合活動でも使えるKJ法って？

政策立案へのスキルを高めることをねらった「政策学習会」を開催し、構成単組役員など35名が参加しました。講師には群馬大学社会学部情報学部の小竹准教授(連合群馬の政策アドバイザーも務めていただいています!)にお願いし、“ゆるいKJ法”を活用した課題の整理の仕方について学びました。



講師の小竹先生

テーマ 地域で起きていること

STEP 1 付箋に「起きている問題・課題」(現象)を一人につき7~8枚書き出します。

曖昧な表現はNG! 具体的に、かつ端的に書くこと。

- × 商店街に元気がある
- × 高齢者の交通事故
- 商店街に人通りが多い
- 高齢者の交通事故が多い

遠慮せずにとんどん書こう!
付箋1枚1項目

STEP 2 政策を考える上で、特定の人だけが利益を受けることは望ましくない。ただし、恵まれない環境にある特定された方を対象にすることはOK。バランス感覚が求められます。



STEP 3 その「起きていること」は、自分たちで解決できないか? 行政に依頼した場合のコストはどのくらいかかる? 自助・共助・公助の観点で考えます。



STEP 4 最初の人「起きていること」の最重要カードを提示し、他の人が手元の似た内容のカードをくっつけます。それを繰り返して、全員がカードを出しきったらカテゴリーのタイトルをつけます。このとき、付箋に書いた「起きていること」が抽象的になっていないかチェック!!

メンバーで話し合い、
カテゴリー分け



STEP 5 どのタイトルにいちばん、付箋が集まったか! それを、多くの人が感じている課題です! 付箋の多いタイトルが優先する問題と考えて良いです。(学習会は時間の関係でココまで!)



整理後の発表も
大切!

STEP 6 「理想」についてもSTEP1から4のカード出しを行い、起きていること(現象)と理想(あるべき姿)の差(ギャップ)が課題になります。課題の原因を突き詰め、その原因を裏返すと対策(政策)になります。

まとめ



今回学習したKJ法は、考案した文化人類学者の川喜多次郎(かわきたじろう)氏の頭文字をとったもの。『多くの課題を出し合い、カテゴリー分け・整理・分析をおこない、時には新たなアイデアを導き出す』手法で、付箋やメモを使っておこないます。付箋が多い列はそれだけ関心が高い証拠で、多くの人がその課題を感じているととらえられます。

また、今回は政策につながるための課題整理をしましたが、皆さんの職場の課題解決や、ブレインストーミングのようなやり方なので、“アイデアだし”にも活用できますよ!

もう過労死を出さない

まわりの変化を見逃さない

11月は「過労死等防止啓発月間」です。電通の高橋まつりさん(当時24歳)が、2015年12月25日に亡くなった「過労自死事件」は新聞やテレビ等でも大きく取り上げられ、労働行政にも影響が広がる等、社会に大きな反響を与えました。

国では自殺総合対策大綱が2017年7月25日に閣議決定され、自殺死亡率を2026年までに2015年比で30%以上減少させることを目標とする対応がとられています。毎年200件前後の過労死・過労自殺が労働災害として認定されており、過労死等ゼロに向けた取り組みは喫緊の課題となっています。

過労死を生み出さない社会を実現するためには、行政や企業、法律任せにせず、一人ひとりみんながフォローしあい、改善の努力を続けていくことが大切です。

連合では職場から過労死等を出さないために、フォトメッセージに取り組む他、労働時間のルールを守る等の過重労働対策を推

進しており、連合群馬では、8月にメンタルヘルスセミナー(ゲートキーパー養成講座)を実施しました。

過労死等ゼロに向けて、今一度、職場の労務管理を徹底させ、労働組合が関わることの重要性を持たせる活動を行うとともに、その中で組合員の働き方や自分の働き方も見つめ直してみませんか。

過重労働が続くと、自身の体調の変化に気づきにくく、知らず知らずのうちに追い込まれ、こころの病にかかってしまうことも見られます。少しでもおかしいなど感じたなら、休暇を取得するなど、一度仕事との距離を置いてみましょう。

連合群馬 ライフサポート相談

仕事がイヤで眠れない… 人間関係がうまくいかない…

カウンセラーが皆さんの話を伺います。

毎週木・土曜日 14時～19時
0120-797-052

相談 電話 無料 面談

組合員の方でも、一般の方でも相談に応じます。

労働組合は職場の実態を最も把握しやすい立場にあることから主体的に取り組みましょう

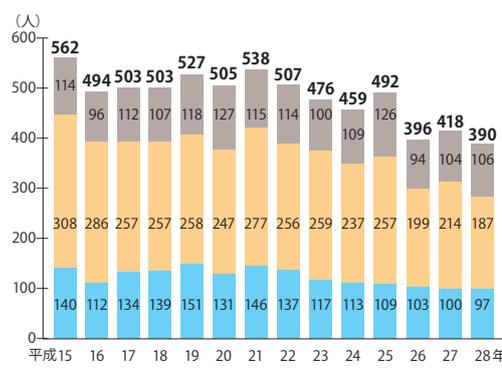
支援の例

- ・労働時間管理
- ・36協定の適正化
- ・ハラスメント防止対策 など

連合と地域協議会は労働組合のない職場で働く労働者に対する支援にも取り組んでいます

支援の例

- ・法の周知
- ・相談窓口の周知
- ・ゲートキーパーの重要性 など



本県の自殺者数の推移

自殺者数は年間**390**人
交通事故死亡者数の**4.4**倍

■10～39歳 ■40～69歳 ■70歳以上
※人口動態調査(厚生労働省)を基に県が作成



労働組合 on VIEW

群馬県教職員組合

職場からボトムアップの教育改革を! 2020年度教育予算要請行動

中野委員長の
あいさつでスタート



群馬県教組は、教職員の労働条件改善はもちろんですが、子どもたちの教育環境を改善するとりくみを大きな柱のひとつとして活動しています。中でも、毎年8月には、県教委各課の担当者に、県内各地から集まった組合員が、直接、教育施策や予算を求める要請行動を重要な活動として行っています。学校職

場からボトムアップの教育改革を求めるこの活動は、50年以上続いています。

この要請行動は8月9日に午前9時から休憩をはさんで午後3時まで行いました。今回は130人以上の組合員が参加し、事務職員部や栄養教職員部、養護教員部、女性部、青年部、障がい児教育部、臨時採用教職員部、総合的な要請の時間帯を設定し、組合員が次々に話をしました。具体的な事務改善の提案や、子育て・介護と仕事の両立、特別支援教育への人員配置、必要度の低い業務の削減、アレルギーを持つ児童の対応、臨時教職員の職責に見合う待遇改善など、様々な内容の発言が続きました。

教育委員会からも「行政は平均的な数値で現場を見てしまいがち。それでは分からない現場の苦労をうかがうことができた。今後の施策などに生かしていきたい。」とのコメントがありました。

女性部の要望書の趣旨を
説明する金子副委員長



青年部から
積極的な意見



県教委から
コメントを受ける



運営での 「ちょっと気になる」 を聞きました!

Q A 労働条件等の交渉は
どのように行われているのですか?

民間春闘の結果を受けて8月に人事院勧告、10月に人事委員会勧告が出ます。私たち教職員の労働条件は、人事委員会勧告に盛り込まれた給与・ボーナス等の内容を確実に実施させるとともに、要求書を知事と教育長に出し、必要な措置を求めて群馬県や県教委と交渉して改善を図ります。民間の春闘にあたる交渉が秋に行われます。

Q A 今回の要請行動は今後、
どのようにつながっていくのですか?

今回の要請行動では、のべ48人からの発言がありました。これらの内容を、1) 制度の改善を求める課題、2) 予算措置を求めるもの、3) 運用の改善を求めるものなどに分けて、10月から交渉を行い11月末までの妥結を目指します。学校現場の実情を理解してもらったうえで、要求事項について交渉・協議を行い、改善を実現するという進め方が県教組のとりくみの流れです。

Q A 教職員の長時間労働解消が
問題と聞きますが?

2016年12月、連合総研は「小中学校教員の1日平均労働時間が約13時間。教員の健康悪化や資質向上の機会不足を招き、教育の質の低下につながる恐れがある」として、長時間労働の改善を求めました。問題は教員だけではありません。教育現場で働く教職員の長時間労働は子どものためにもならないのです。業務の見直しを大胆に行いながら、最も大切な子どもたちに向き合う時間とエネルギーを確保することが、喫緊で最大の課題です。

横のつながりを大切に! ご質問お問い合わせは↓まで



群馬県教職員組合
〒371-0026 前橋市大手町3-1-10
TEL ● 027-231-1151
書記長 川口 正昭

群馬県教育会館(右奥は県庁)
当日の会場は3階、県教組は4階



いただいた靴を丁寧に梱包



越澤議長(右)より希望を贈る会 佐藤代表へ



靴やサンダルなど約600足

高崎地協 世界の子どもたちへ靴を送る

高崎地協では、結成以来連合運動の推進とあわせて、地域のボランティア団体等との交流、協働を進めています。

今年度から、市内企業経営者が立ち上げた「希望を送る会」が取り組んでいるアジア諸国の貧しい地域の子どもたちへ履かなくなった靴を送る活動に協力しています。

5月のふれあいフェスティバルでは、労組組合員だけでなく多くの市民の協力を得て約600足の靴が集まり、貧困、環境といった世界的な問題を考えるきっかけとなりました。集まった靴はさいたま市のNPO「SB.Heart Station」を通じて子どもたちに直接送られます。

今後も、高崎地協は働く仲間の団結をもとに、よりよい地域づくりに取り組みます。

労働組合の役割を地域で発揮

地域フィールド

高崎地協

伊勢崎地協

伊勢崎地協 花火大会会場を清掃ボランティア

7月14日(日)玉村町北部公園駐車場にて「地域社会の環境美化」「美しい地域を将来に残す運動」を目的とし「列島クリーンキャンペーン」を開催し『たまむら花火大会』開催後翌朝の清掃ボランティアを行いました。当日は、早朝の悪天候の中、110人と多くの方にご参加いただきました。

参加者からは「昨年よりゴミの量が減り綺麗になっている」などの声も聞かれ、花火大会来場者のマナーが向上しているのではないかと感じることが出来ました。

ご参加いただいた皆様、早朝の清掃活動のご協力ありがとうございました。



雨の中、準備万端です

子どもたちも積極的に参加

ドーン!!
たくさんを集めました!



ランチ味ティング

取寄の帰り道

パンケーキが美味しい、インスタ映えのお店。ユニオニオン行ってみて!!

一男二女がバスケ三味。週末は体育館で応援三味。高崎在住高崎地協の佐藤職員から紹介



マスカルポーネキャラメルベリーパンケーキ930円
ローストビーフ丼(サラダ・スープ付)1296円

カフェバー チックタック Cafe Bar TIC-TOCK

インスタ映えの噂どおり、メニューはパンケーキとキッシュのワンプレートが目立ちます。ソファ＆テーブルもあって居心地も最高ですが女子率高い!今回は“看板メニュー”から「ローストビーフ丼」を注文。肉厚のお肉もさっぱりドレッシングでペロリ。デザートにはもちろんふわふわ分厚い「パンケーキ」をいただきました。月限定のパンケーキもあるらしいので是非チェックしてね。

住所 ● 高崎市問屋町西2-3-10
フォーレストヒル1F

TEL ● 027-370-2232

営業時間 ● 11:00~17:00

定休日 ● 水曜日



声 -voice 4-

平和への願い

萩原 洋 社会貢献委員(スズラン労組委員長)

2019平和行動in長崎に参加し、現地で被爆の惨状を示す写真や資料、さらには体験談を聞き、改めて平和であることの尊さを痛感しました。とりわけ、被爆者の訴えとして語られた奥村アヤ子さんの体験談には言葉を失いました。また、原爆資料館での映像やメッセージで当時の惨劇を実感し、ピースウォークでは、浦上天主堂遺壁や被爆当時の地層を見るなど生々しい状況に直面しました。平和の有難みを感じずにはられませんでした。終戦から74年が経過しました。しかし今でも、世界のどこかで戦争がおきていて、核兵器は1万3,800個余りだと報じられています。平和は日本の誇りです。これからも戦争のない日本であり続ける為に、みんなで平和活動に取り組んで行きましょう。



群馬県最低賃金

835円

10月6日から変わります
労働者も使用者も確認を!

詳しくは 群馬労働局 検索

ワークルール検定2019・春 初級

合格率 76.0%

次回のチャレンジお待ちしております!

東京他23会場 2019年11月23日

群馬 2020年秋予定

詳しくは ワークルール検定 検索

群馬 73.5%

女性の活躍を推進したい!

連合群馬が産別の活動を支援します。

助成上限 30万円

- 男女平等委員会・女性委員会を新たに設置するための会議費用
- 男女平等参画・女性活躍セミナーに関する講師料等
- 女性活躍に関わる啓発機材の印刷代

産別で上記の取り組みを検討して是非、申請してください!

開始は2019年11月から

連合群馬男女平等参画推進トップセミナー



詳しくは 連合群馬 男女平等 検索

編集後記

残暑厳しいですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか?この一年間、雨にも風にも雪にも夏の暑さにも負けず、ご愛読頂ける紙面づくりを目指してきました。気づけばもう大会間近、そして、原稿も締切直前…最近忙しく趣味のロードバイク&ギターに触れることも少なくなり、今や息子のおもちゃと化しております。忙しいという字は「心を亡くす」と書きますが、ホントになくなってしまおうと大変です。忙しいことを理由にせず、ONもOFFも全力投球していきます!!(司)

我が家で1カ月間、24時間、冷房を27度設定でつけっぱなし実験してみました。夜中は2台運転。さて電気代は…!見事、昨年より2000円減。もちろん日中カーテン閉めたり、扇風機の併用で工夫しました。そして、子どもの自由研究で、ペットボトル使用量を2週間サイクルでグラフ化。ペットボトルが2.3kgも出るのに驚き、次週は1.0kgに減少。環境を意識した夏が終わります。(吉)

読者プレゼント

アンケートに答えて
ユニオニオングッズプレゼント

- ① 「あぶろうち」を読んだ感想又はこんな記事があったらいいな
- ② 郵便番号、ご自宅住所、氏名、労働組合名をお書きの上、メールでお送りください。当選者名は次号12月号で発表します。

みんな大好き「ユニオニオン ぬいぐるみ(20cm)」を1名様に、「ユニオニオングッズ マルチカバー」を若干名様にプレゼントします。

締切 10月31日(木)必着

応募先 info@gunma.jtuc-rengo.jp
[272号 読者プレゼント]係



9月号当選者

ユニオニオンぬいぐるみ 小久保 武彦様
ユニオニオングッズは発送をもって発表に代えさせていただきます。



日本労働組合総連合会群馬県連合会(連合群馬)
発行人 ● 高草木 悟 編集人 ● 栗原 裕司

〒379-2166 群馬県前橋市野中町361番地2 (群馬県労働福祉センター2F)
TEL ● 027-263-0555 FAX ● 027-261-0549 Eメール ● info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL ● http://www.rengo-gunma.gr.jp/